

取組紹介シート

No. 63 鳥羽青年會・屋台保存会

2030年までに達成したいこと

林崎松江海岸に海亀が産卵に来られる豊かな海岸づくりを達成する

目指すゴール

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10 人や国ごとの格差をなくそう	11 気候変動に具体的な対策を	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	SDGs
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

SDGsの取組紹介

私たちは、地元鳥羽地区で秋祭りを主なイベントとして活動しており、町内清掃、廃品回収、その他の活動に積極的に参加、地域の輪を広げています

その一環で、海開き前の林崎松江海岸の海岸清掃と、月に一度の海岸清掃をしています。利用者数が日に日に多くなっており、それに合わせて海岸の汚染状況が悪化していることを把握、海ガメが安心して産卵し続けるキレイな海の維持・保護を目指そうと、「海ガメ プロジェクト」と名付け活動しています

現在、アウトドアブームにより、無料で使用できる林崎松江海岸のバーベキュー使用可能エリア東側は、数多くの利用者が愛用していますが、バーベキューで使用した炭を砂浜に埋めて帰るマナー違反が多く、砂浜には無数に炭が放棄されています。またキャンパーが使用したペグ(釘)なども砂浜から出てきます。トップシーズンには砂浜から空き缶や、ゴミ、ブロックなども多く出てきて、砂浜の安全性も欠けるような状態です。海水浴シーズンになれば裸足で歩行する、老若男女の危険性も高まります

私たちは、環境にも配慮し、廃材をメインとした材料で自作の「ふるい」を制作、原動機を使用せず手動にて、炭やゴミの除去活動を実施しています

キレイな海岸を維持し、より一層きれいな海岸を目指し、海ガメが産卵しに来る事を願い月1回の活動を継続・強化して実施しています

